

# 化粧品、虚偽広告への取締りを強化

【メジャーチャイナ】(記事提供元)

中国EC・SNSのビッグデータを集約し、ビジネスインサイトを提供するデータ分析会社。中国で取引される6800万個のコスメ商品の売り上げ/価格/効能/原料等を属性別にトレンド分析したデータ、レポートを提供。Unilever, AMOREPACIFIC, LG生活健康, Johnson&Johnson等のグローバルブランド、証券アナリスト等が本社のサービスを利用中。  
URL: <https://www.measurechina.ai/ja/> E-mail: [contact@measurechina.ai](mailto:contact@measurechina.ai)

Vol. 12  
**Measure China**

中国国家薬品監督管理局は、2019年12月25日に「化粧品品の不法広告および虚偽広告の職別」(識別化粧品違法告知和虚偽宣傳)という公式文書を発表した。

上記文書はこれまでに発表された「化粧品品標識管理規定」(化粧品品標識管理規定)、「化粧品品名規定」(化粧品品名規定)、「化粧品品名指準」(化粧品品名指準)等、不適切な語彙を化粧品品のPR活動に使用できないと強調し、10の例を挙げている。

①絶対的な(極端な)意味を持つ表現  
速効(即効)、すぐに

②虚偽の意味を持つ語彙  
天然由来の成分が化粧品成分の一部である場合、(純天然(100%天然)は虚偽の意味を持つ表現に当たる。

③誇張の意味を持つ語彙  
脂(脂肪溶解)、瘦身(ダイエット)

④医薬用語  
治療効果を直接/間接的に意味する表現(処方、薬用(薬用)、治療(治療)、解毒(解毒)、抗敏(anti-sensitivity)、除菌(除菌)、無斑(シミの除去)、祛疤(傷跡の除去)、生发(育毛)、溶脂(脂肪溶解)、瘦身(ダイエット)

⑤医師名  
扁鹊(扁鹊、春秋戦国時代の名医)、华佗(華佗、中国後漢末期の名医)、張仲景(張中景、中国後漢時代の医学者)、李時珍(李時珍、中国名代の医学者)

⑥既に許可済みの薬品名  
皮膚薬(他ブランドでの使用を禁止)

⑦商品の特性と結びつかず、理解しづらい表現  
解碼(暗号の)解読、解碼(デジタル)、智能(スマート/人工知能)、除根(根絶)、除根(根絶)、除根(根絶)

⑧低俗な語

「特殊用途化粧品(特殊用途化粧品)を用いた広告は「化粧品品衛生監督条例」(化粧品品衛生監督条例)に違反する内容を扱ってはならず、「非特殊用途化粧品」(非特殊用途化粧品)は特殊用途化粧品の効能をPRしてはいけません。

「特殊用途化粧品(特殊用途化粧品)を用いた広告は「化粧品品衛生監督条例」(化粧品品衛生監督条例)に違反する内容を扱ってはならず、「非特殊用途化粧品」(非特殊用途化粧品)は特殊用途化粧品の効能をPRしてはいけません。

「特殊用途化粧品(特殊用途化粧品)を用いた広告は「化粧品品衛生監督条例」(化粧品品衛生監督条例)に違反する内容を扱ってはならず、「非特殊用途化粧品」(非特殊用途化粧品)は特殊用途化粧品の効能をPRしてはいけません。

「特殊用途化粧品(特殊用途化粧品)を用いた広告は「化粧品品衛生監督条例」(化粧品品衛生監督条例)に違反する内容を扱ってはならず、「非特殊用途化粧品」(非特殊用途化粧品)は特殊用途化粧品の効能をPRしてはいけません。

# ライオン 日本水環境学会「ライオン特別賞」の受賞者を決定

ライオンは、水環境保全に関する国内最大の学会である「日本水環境学会」にて優秀な研究活動を発表する取り組みを2009年より継続中、今回、講演要旨原稿の審査により「年会学生ポスター発表特別賞(ライオン特別賞)」を決定した。

同社は、「洗うこと」を通じて、常に水との深い関わりの中で事業を展開し、1960年代には生分解性の高い洗浄成分を配合した洗剤、1970年代には業界に先駆け、無リン洗剤、近年では節電や時短にも繋がる節水型製品など、各時代の最先端技術で水環境に配慮した製品を開発してきた。

こうした水資源保護活動の一環として、同社は日本水環境学会において2009年に「ライオン賞」を創設し、優秀な研究活動を発表することを選定した。

受賞者 受賞テーマ(氏名は五十音順) 磯光(東京大学)「米田CA州水再生施設におけるウイルス濃度実測による除去率の評価」市原(北海

# ライオン 墨田区 ハブラシリサイクルに関する協定を締結

ライオンは3月31日、東京都墨田区とプラステックの資源循環を目的に、ハブラシリサイクルに関する協定を締結した。行政のごみ回収事業と連携した同社のハブラシリサイクル活動は、今回が全国で初となる。

墨田区の公共施設等計11カ所のプラスチック製品を回収する。また、同社では回収を回収する。集まったハブラシリサイクルは、区内子ども食堂などを利用する子どもたちに向けて、同社製に集め、同社指定のリサイクル(新品のハブラシリサイクル)を提供するとともに、資源化を、植物プランタ

「ハブラシリサイクル」は、プラスチック製品を回収する。また、同社では回収を回収する。集まったハブラシリサイクルは、区内子ども食堂などを利用する子どもたちに向けて、同社製に集め、同社指定のリサイクル(新品のハブラシリサイクル)を提供するとともに、資源化を、植物プランタ

「ハブラシリサイクル」は、プラスチック製品を回収する。また、同社では回収を回収する。集まったハブラシリサイクルは、区内子ども食堂などを利用する子どもたちに向けて、同社製に集め、同社指定のリサイクル(新品のハブラシリサイクル)を提供するとともに、資源化を、植物プランタ

「ハブラシリサイクル」は、プラスチック製品を回収する。また、同社では回収を回収する。集まったハブラシリサイクルは、区内子ども食堂などを利用する子どもたちに向けて、同社製に集め、同社指定のリサイクル(新品のハブラシリサイクル)を提供するとともに、資源化を、植物プランタ

「ハブラシリサイクル」は、プラスチック製品を回収する。また、同社では回収を回収する。集まったハブラシリサイクルは、区内子ども食堂などを利用する子どもたちに向けて、同社製に集め、同社指定のリサイクル(新品のハブラシリサイクル)を提供するとともに、資源化を、植物プランタ

「ハブラシリサイクル」は、プラスチック製品を回収する。また、同社では回収を回収する。集まったハブラシリサイクルは、区内子ども食堂などを利用する子どもたちに向けて、同社製に集め、同社指定のリサイクル(新品のハブラシリサイクル)を提供するとともに、資源化を、植物プランタ

## 花王小田原事業場

### いきもの共生事業所認証を取得

花王小田原事業場は、生物多様性に配慮した環境保全の取り組みが高く評価され、一般社団法人いきもの共生事業所推進協議会(ABINC)の「いきもの共生事業所認証」(ABINC認証)を取得した。2015年の鹿島工場、2018年の川崎工場認証取得に続く3例目となる。

ABINC認証で、企業における生物多様性の工場として稼働を開始し、2014年には花王と生物多様性イニシアティブ(JIB)が、管理・利用などの取り組みについて、ABINCが、第三者として評価・認証を行っている。

小田原事業場は、19東は酒匂川に面して良質な水資源に恵まれ、多くの野鳥が飛び交う自然豊かな地域にあり、敷地面積6万797㎡、緑地面積9146㎡(15%)で、植栽樹木数4762本のうち4313本(90.6%)が在来種となっている。



小田原事業場は、この他にも地域社会と連携して、生物多様性・生態系との共存に配慮した「環境への負荷低減をベースとしたモノづくり」を推進し、酒匂川流域など地域の環境保全に継続して貢献している。